



STOP THE 格差社会! 第3弾 全道キャンペーン通信

NO.34 2014.12.08 発行責任者 連合北海道組織労働局

一人一人の投票行動で、今の政治の流れを変えよう!

—全国統一行動!—STOP THE 格差社会! 全道キャンペーン第3弾—
労働者保護ルール改悪阻止! 働く者・生活者のための政治勢力の拡大をめざそう!
全道総決起集会を12月5日(金)18:15より北海道自治労会館にて開催し、310人の組合員が結集した。

連合北海道工藤会長の主催者あいさつでは、「現政権が次々に打ち出してきた派遣法改正やホワイトカラーエグゼンプション、解雇の金銭解決など、雇用不安をいっそう増幅させる労働者保護ルールの改悪に対し、『STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現』を掲げ、全国の働く仲間の総力を結集し、断固阻止をしていかなければならない。」と訴えた。



連合北海道 工藤会長

続いて、民主党小川参議院議員より情勢報告を受けた後、インターネット中継で連合本部開催の集会を見守った。連合の古賀会長が「一人一人の投票行動で、今の政治の流れを変えよう!」と訴えた。

小林正夫参議院議員からの民主党の情勢報告の後、9月25日に沖縄と北海道(旭川)をそれぞれ出発した全国縦断アピールリレーは、東日本ルート of 東京と、西日本ルート of 静岡のアンカーがゴールテープを切った。



ネット配信をみつめる参加者

以上のインターネット配信を終え、連合北海道女性委員会山田委員長より集会アピールが力強く読み上げられ、会場全体の拍手で採択された。



女性委員会 山田委員長



全国縦断アピールリレー GOAL!!

最後に石狩地域協議会の太田会長から、「集团的自衛権行使容認反対! 労働者保護ルール改悪阻止! 連合推薦候補の全員の勝利に向けて、連合北海道は団結してガンバロー!」と力強く三唱し、閉会した。



石狩地協太田会長(左から2人目)による



参集した310人の仲間たち